

## Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

## マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、取引開始直後こそ3.15台半ばまでレアル安が進行したものの、ギリシャ情勢を巡る混乱も特段見られず、引けにかけて比較的落ち着いた値動きが続いた(3.13台後半で取引終了)。ギリシャ政府は今回の国民投票結果を受け、銀行の営業一時停止と資本規制を8日まで延長すると公表。また、Tsipras首相は辞任を表明したVaroufakis財務相の後任としてTsakalotos氏を氏名した。マーケットでは債権団との対立を深めたVaroufakis財務相が辞任したことで、「ギリシャはユーロ圏残留に向けて債権者との合意が得やすくなる」との見方も浮上しており、楽観的な見通しからユーロが下げ渋る時間帯も見られた。本日はMerkel独首相やHollande仏大統領らを中心にユーロ圏首脳会合が開催予定であるため、その動向に注目である。

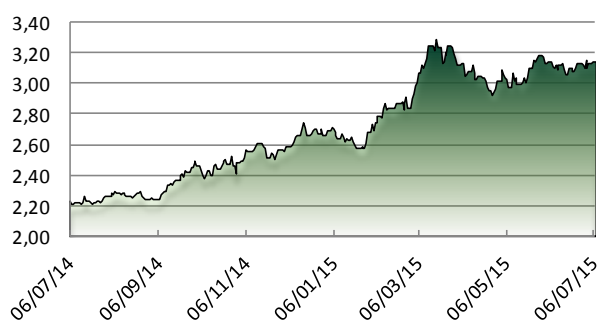
中銀の週次サーベイによると、年末の成長率見通しが1.50%減と7週連続で引き下げられた他、インフレ率(IPCA)見通しも9.04%と前回の9.0%からさらに上方修正された。また、長期間3.20で据え置かれていたレアル相場見通しも、3.22とレアル安方向へ小幅ながら修正。ギリシャ情勢の影響は現時点では限定的ながら、マーケットのレアル安見通しに変化が出るか注視が必要であろう。

## マーケットデータ

Indicator		Unit	7月3日	7月6日	前日比	6月5日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,1343	3,1378	+0,00	3,1424	-0,00
	対円	JPY	39,18	39,06	-0,12	39,97	-0,91
	対ユーロ	BRL	3,4831	3,4689	-0,0142	3,4933	-0,0244
円	対ドル	JPY	122,79	122,57	-0,2200	125,63	-3,0600
	対ユーロ	JPY	136,43	135,52	-0,91	139,61	-4,09
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	52.519	52.149	-370	52.973	-824
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	253,9	259,7	+5,8	247,0	+12,7
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	12,52	12,62	+0,10	12,54	+0,08
DI Future Oct16 (金利先物)		%	13,96	14,00	+0,04	13,86	+0,14
3 Months US Dollar Libor		%	0,284	0,284	+0,000	0,281	+0,003
CRB Index (国際商品指数)		Index	224,6	217,9	-6,7	222,5	-4,6

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

